

ZOOM55

ズーム・ゴー・ゴー

10.11月
合併号
Take Free

風を感じて、光と遊ぶ—その先の南徳島へ。日和佐道路編

徳島県阿南市と、高知県安芸町を結ぶ「阿南安芸自動車道路」のうち、阿南市と日和佐町を結ぶ「日和佐道路」の工事情報をお知らせしながら、沿線の地域情報をおとどけする、エリア情報誌です。

今後は、地域の特性を活かした商品が作れたらと、考えています。

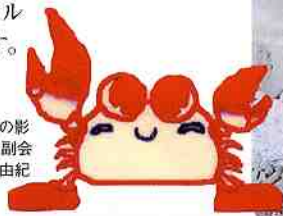
「平成14年6月、由岐町が、住民と協働の町づくりを実施するための呼びかけに、面白そうと思って、手を挙げたのが最初でした。漁業体験イベントのお手伝いが、初めての事業でした。町役場の地域担当職員の方々ほか、町内会長の蒲生さん、色々な人の協力、理解があって今日まで、来られたと思います。」と会長の中野初美さん。

現在、会員は50名。皆さん主婦で、家事をこなしながら、やるからには、自分たちの力だけでやらなければ、本当の町づくりにはならない。「町を明るく元気に!」を合言葉に、さまざまな活動をされています。第1日曜日は、鮮魚や野菜が人気のわいわい市場、第2日曜日は、海岸線や道路の清掃、第2火曜日は、定例会議。そして第2第4土曜日は、高齢者の方々の食事を作り届けるサービスなどを行ないながら、町のイベントにも積極的に企画段階から参加し、実施・運営をみごとにこなされています。

「夫が力仕事を進んでやってくれますので、助かっています。山にかずらを採りに行く時も、夫達は必ずついて来させます。」(笑)と実行委員長の悦田ヨシエさん、会計係の橋口早苗さん。今年5月30日に実施した、高齢者との交流会は大変喜ばれ、作ったちらし

寿司も無くなってしまう盛況ぶり。来年はもっと充実した内容にしたいと…。今後は、このような全国共通の問題でもある、高齢者の方々とのコミュニケーションをどう展開していくか。また、由岐町で採れる魚貝類や農産物を素材にした商品がでないものか。そして、由岐町ならではの、地域特性を活かした漁業体験が、地元のイベントとして定着していける方策を検討しているとのこと。全国でもユニークな、女性だけの街づくり・地域づくりのグループ「わいわいkiki」のこれからの夢はますますパワフルに展開しそうです。

インタビュー当日は台風の影響で、企画委員メンバー副会長、浜高充子さん、浜高由紀子さんは欠席でした。



揃いのユニフォームで活躍するメンバー



元気はつらつ。由岐町の女性パワー。
地域づくりグループ
「わいわいkiki」50人。



毎月第1日曜開催「わいわい市場」 鮮魚・地元野菜が30分で完売



「ちらし寿司200円」行列のできる、わいわい市場



かずら素材の手作り作品。夫の協力が、生きています。



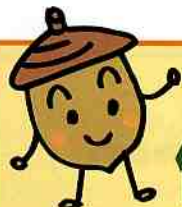
備えあれば憂いなし。防空頭巾は大人気



皆さんの協力でできたコミュニティホーム

わいわいkikiの年間実施イベント

実施と予定	
1月	町内マラソンの接待
2月	山でかずら採集
3月	かずらの作品づくり
4月	権現さんのお祭り 接待と作品販売
7月	漁業体験イベント運営
8月	漁業体験イベント運営 木岐阿波おどり実施
9月	八幡神社の秋祭り 夜店出店
10月	共楽運動会参加 伊勢えびまつり初参加
11月	かずら採集
12月	イルミネーション実施 3世代交流もちつき大会実施



日和佐道路開通に向けて……どんぐりから木を育てよう!!

僕たち、私たち
どんぐり探検隊

参加者募集!



秋のこの季節に山の木々に、いっぱいどんぐりが実を付けました。どんぐりの実を拾い植え、自然のなかで遊びながら探し、学び一日楽しみましょう。植えたどんぐりは一年半の間みんなの手で育ててもらい、日和佐道路開通の時期に道路脇に植樹いたします。

・実施日時/平成17年10月29日(土)
午前10時～午後3時(荒天の場合は中止)

・実施場所/海部郡由岐町
・集合場所/由岐小学校グラウンド
・持ち物/弁当・水筒・軍手・雨具
・募集人数/80人
(現地まで、バスにて送迎します。)

◆募集要項

徳島県内在住で、親子で参加できる方。参加希望の方は、裏面はがきに参加者の住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、10月15日までに、お申込みください。先着80名になり次第締めさせていただきます。また、電話、FAXにも受付いたします。※番号は裏面をご覧ください。なお、参加登録させて頂いた方には、詳しい資料をお送りいたします。

●主催/ZOOM55事務局

グリーン四国 目指して!

可愛いねっていわれます。
私は、自然環境の保全を考えるキャラクターです。



一緒に自然環境のこと考えませんか。
大切な、資産ですから。
地球温暖化対策としてアイドリングのストップのステッカーを建設機械や運搬車両等に貼り付けて取り組みの徹底を図っています。

私たちの工事車両などにもこのステッカーを貼っています。工事に携わる人々の意識が高まります。



アイドリングストップ! で
空気がきれい!

入口に看板を設置して、皆さんの理解並びに運動の拡大を図っています。



アンケートにお応えください。

1. 日和佐道路を知っていますか?
a. よく知っている b. 聞いたことはあるが、あまり知らない
c. 知らない
2. 日和佐道路で、知りたいことがありましたら、ご記入ください。

3. ものづくりの仕事の中で、土木工事の重要性はどこにあると思われますか?
a. 地域振興に b. 未来を作る c. 観光振興に
d. 物流の時間短縮に e. 快適なドライブに
4. 街づくりの話題や、地域のトピックスがありましたら、お教えください。

5. 本誌の内容について、ご意見、ご感想をお聞かせください。
a. 良かった b. 悪かった c. どちらとも思わない
6. どこでZOOM55を入手しましたか?
a. 広報誌 b. 道の駅 c. その他()

どんぐり探検隊に 参加する 参加しない

道路工事では、環境を優先しながらも最低限の範囲で、山を削らなければならないことがあります。そこから削られた土砂は、本線の盛土として、また架橋部と本線を繋ぐ部分の整地用の土として利用しています。削り取られた斜面は、50 cm角のコンクリート枠で、補強し、枠内には草を植え、より頑丈に仕上げています。降雨時に汚水が流れ出さない工夫や、また地元の方々の通行確保のための管理道路づくりで、完成に1歩ずつ近づけていきます。



(株) 大一 現場代理人 原田 徹さん

山を削った土砂は、その他施設の整地用にご利用しています。
削り取られた斜面は、コンクリート法(のり) 枠工や防護柵で、落石を防止します。



コンクリート法枠工

北白浜改良工事



1トで固め、ボルトを打ち込み、アーチ型鋼鉄で支持して一体化させる。経済的合理的な工法です。掘り進めるための発破は「含水爆薬」を使用し、岩石が飛び散らないように、入口をコンクリート充填タイルの扉で閉じています(将来的にはトンネル内にも設置)。掘削は1日約1〜2mで、現在106mまで進み、掘り出された土砂は、本線の盛土に利用しています。

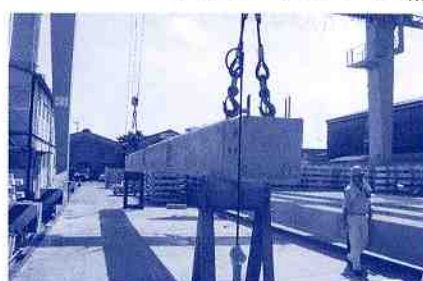
北白浜1号橋外2橋上部工事



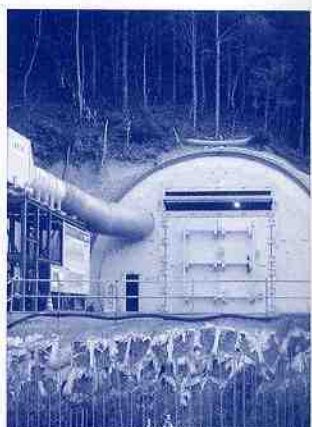
関西ビー・エス・コンクリート(株) 現場代理人 南部 敏行さん

北白浜トンネルと日和佐トンネルの間には、4本の橋梁が架かります。
コンクリートの弱点を克服した優れたもの。PC(プレストレストコンクリート)桁で、橋梁工事の省力化を図ります。

工場で製造したコンクリート柱(PC桁) 15本を、現地の橋台に取り付ける工事といえ、わかりやすいでしょう。橋に合せて12m×16mのコンクリートの柱(ワイヤー入り)を橋台に取りつけ、中のワイヤーをジャッキで張り固定します。またコンクリート柱の側面にもワイヤーを通し、固定します。このようにワイヤーを引っ張ること、積み木を何個か、手で強く挟むと落ちないのと同じ効果が生まれます。その後の工程は、車が落ちないように防護柵を設置。鉄筋を張り、コンクリートを流し込み、防水、舗装といった工事が続き、完成となります。



プレストレストコンクリート橋桁 上部の鉄筋は、伸縮装置をつけるためのもの



トンネル入口

日和佐道路 Q & A

読者のみなさんから、たくさん質問をいただきました。その中から、特に多かった質問にお答えいたします。

Q 所要時間は?

- (A) 阿南市福井町小野〜日和佐町北河内字本村(日和佐道路区間)の場合
・国道55号で約11.5km約14分→日和佐道路で約9.3km約8分となります。
阿南市役所〜日和佐町役場の場合
・国道55号で約28km約37分→日和佐道路で約26km約31分となります。

Q 日和佐道路の開通はいつごろ?

- (A) 由岐I.C(仮)〜日和佐町北河内は、平成19年春を目指しています。

Q 信号機はいくつ?

- (A) 現在の所、出入口のみの予定です。

Q 文化の森近くの工事はなに?

- (A) 徳島南環状道路(法花トンネル)工事です。徳島南環状道路についても情報誌の発行を予定しています。





今、日和佐道路は、 こんな工事を実施しています。

安全・安心に、そして自然環境にも配慮し、騒音や埃を出さないように、また排水にも充分なチェックをしています。

もつと便利に、もつと快適な暮らしが期待される日和佐道路は、完成に向けて着実に工事が進行しています。本線の盛土は、トンネルから掘り出された土砂を利用し、排気ガスや音の少ない機械を使用するなど、省力化につながる工法で環境に優しい道路づくりを目指しています。

● 木岐改良工事



岩浅建設株式会社
監理技術者 篠原 明秀さん

道路の下を横断できるように、人道と水路を合わせたコンクリートの通路を設置する工事と、本線道路に土を盛り、固める工事です。

土砂の運搬に使用する仮設道路には、埃を立てないように散水し、また安全と安心を心掛けています。

一般道路や水路が分断される箇所を、日和佐道路の下に、人が通れる道と、水路を合わせた通路を設置する工事、カルバートボックス工事と呼ばれ、総延長は56.8mになります。

その他、北白浜トンネルから出る土砂を運び、道路用に盛土をする工事も合わせています。

運び込まれた土砂を20〜30cmごとに、コンボやブルドーザーで盛土しタイヤローラーで固める作業を繰り返し、日和佐道路の基礎部とするものです。



タイヤローラーで固められた道路

● 木岐高架橋工事



オリエンタル建設(株)
現場代理人 笠原 等さん

木岐高架橋の構造はPC(プレストレストコンクリート)箱桁橋で、張出し架設方法で施工しています。木岐の港に下る谷間を跨ぐ位置に架かります。

橋台から伸びる橋桁は、左右4mずつヤジローのようにバランスを取りながら工事を進めます。

木岐高架橋は、全長225m、県道赤松由岐線や木岐川を跨ぎ、高い所では地上から約20mの橋です。高所の工事は、移動作業台車(ワーゲン)を用いた張出し架設工法で工事を進めています。

橋台の柱頭部が完成し、ワーゲンの組み立てが完成すると型枠を組み、鉄筋、ワイヤーを張り、この型枠の中にコンクリートを流し込み乾燥後、ワイヤーをジャッキで引っ張り固定。ワーゲンは左右に4mずつバランス良く移動し、橋桁を製作する張り出し架設施工を行っています。



ヤジローのようにワーゲンが延びる張出し架設工法

● 北白浜トンネル工事



(株)間組 北白浜作業所
現場代理人 清野 義人さん

北白浜トンネルは、由岐町木岐字本村から北白浜まで、延長492m。土質は砂岩で比較的安定した地盤を掘り進めています。工法はNATM(ナット&工法)と呼ばれ、地山が本来持っている、自ら支える力を活用し、穴の表面を吹付けコンクリ

北白浜トンネルは、山の緑や、地域の方々への工事の影響を極力抑えた工事を行っています。安全・衛生環境がテーマです。

コンクリートは「パッチャープラント」と呼ばれる現地施設で作られ、工事用水は濁水処理プラントでろ過して排水するなど、安全性や環境に配慮した工事を行っています。

突撃レポート



篠原 明秀さん



日和佐道路 工事現場探訪 第2回 日和佐道路建設に携わるあの人、この人。

日和佐道路の木岐改良工事を施工している岩浅建設株式会社、篠原常務に工事概要やご家族のことを、語っていただきます。

明日があるさ。現場は、明るく、前向きに。

町を汚すな。海を汚すな。私の仕事のこだわりです。

なんと言っても、地元の皆さんの協力をいただき、喜んでいただかないと…。常に散水や防塵対策には気をつけています。完成して『よく出来たね。ご苦労さんでした。』と言われた時が、最高の気分です。こうして地元の方々とお付き合いが広がっていくことは、財産ですね。わいわいkikiの皆さんとも、色々なお話しの中

で、街づくりに共感し、コミュニティーホームの建設も一緒にさせていただきました。よく頑張っているなと感心させられますよ。(笑)

家族は徳島で、妻と大学生の息子2人の4人です。私は野球、妻はバレーボールをやっています。2人の子供達は小さい頃から水泳をやっており、長男は国体、ジュニアオリンピックにも出場しました。現在は教師になることを夢に頑張っています。

私の仕事のこだわり。
地域の人々に迷惑をかけず、
いい物をつくりたい!

家族が健康で、それぞれの夢に向かって努力することが、いいんじゃないでしょうか。と語る篠原さん。そこには仕事場と違った、優しい父親の顔が見えました。

プロフィール
岩浅建設株式会社
常務取締役 篠原 明秀(しのはら あきひで)
・生年月日/昭和32年2月6日
・趣味/ゴルフ
・血液型/AB型

・地域の方に迷惑をかけず、良い物を作る。仕事への強いこだわりは、さすが建設業のスペシャリストです。



日和佐道路 「耳よりニュース」

●工事で発生した伐採木を活用しベンチに。 道の駅「日和佐」とJR日和佐駅に贈呈。

日和佐道路工事のために発生した伐採木(檜・杉)について、地域の方々に有効活用を図っていただくという観点から、道の駅「日和佐」とJR日和佐駅にあわせて5基設置しています。ご利用ください。また、ベンチに活用できない雑木についても、法面吹きつけ基材、土留め材に有効活用しています。



ベンチ/長さ2m×幅35cm×高さ35cm

●看板「日和佐道路」歩記、を道の駅「日和佐」に設置しました。



日和佐道路の素朴な疑問に、日和佐町のイメージキャラクター、カレッタファミリーが日和佐道路を歩いて説明してくれる看板です。また、工事状況写真などは、随時リニューアルしていきます。



「カレッタくん」、「カレンちゃん」と今年生まれた双子の子供「カイくん」、「マリンちゃん」が説明してくれますよ。

●(仮)木岐トンネル貫通式10月15日(土)に行います。



10月・11月 イベント・カレンダー

阿南市

橘海正八幡神社秋祭り 10月1日～3日
津峰神社の秋祭り 11月17日・18日

●詳しいお問い合わせは
阿南市商工観光労政課
〒774-8501 徳島県阿南市富岡町ノ町12-3
TEL0884-22-3290
http://www.city.anan.tokushima.jp

由岐町

志和岐吉野神社秋祭り 10月8日～10日
伊座利新田八幡神社秋祭り 10月14日～16日
第15回由岐伊勢エビまつり 10月23日
町民共楽運動会 11月3日



●詳しいお問い合わせは
由岐町産業建設課・由岐町観光協会
〒779-2195 徳島県海部郡由岐町西の地字西地50-1
TEL0884-78-1111
http://www.town.yuki.tokushima.jp

日和佐町

日和佐八幡神社秋まつり 10月8日・9日
赤松神社奉納吹筒花火 10月9日



●詳しいお問い合わせは
日和佐町企画観光課
〒779-2395 徳島県海部郡日和佐町奥河内字本村18-1
TEL0884-77-3616
http://www.town.hiwasato.tokushima.jp

皆様のご意見をお待ちしています。

抽選で由岐町のほっぽ物産館で販売している「ひじきふりかけ」を5名様に、道路時刻表を2名様にプレゼントいたします。

■応募要項

あなたのご意見を、右のアンケートはがきにご記入の上、11月10日(木)必着でポストに投函してください。(官製はがきの応募可)
当選発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

※この情報誌は、徳島県の道の駅にも置いてあります。FAX、メールでも応募出来ます。
FAX088-654-9164 Eメール:tokusa41@skr.mlit.go.jp



編集後記

台風14号の接近に備え、現場の方々は泥水防止や土砂崩れ防護で、夜遅くまで対応されていました。事故も無く安堵したところですが、自然の力の前には、最先端技術とは言え、人の無力さをいつも感じさせられます。安全・安心で自然環境に配慮しながらの工事、地元の皆が喜んでいただける道路になればと、願います。

今月号は、10月11月合併号とし、木岐地区の工事概要をお届けします。まだまだお届けしたいことはたくさんあり、今後ともご期待ください。

■お詫びと訂正 先月号「うみがめ橋」のネーミング表彰者のお名前が間違っていました。(誤)杉山茂春さん、正しくは、杉谷茂春さんです。訂正してお詫びいたします。

Let's Enjoy Cooking



郷土料理コーナー

徳島に伝わる、おふくろの味。

地元で古くから伝わる、皆に愛される料理を紹介。今夜の食卓に、この1品を加えてみませんか。

魚の豊富な由岐町では、鯿や鰯が捕れた時は、家庭でよくこんな料理をします。調味料の分量は、おおよそでもピタッと決めるあたり、さすがは永年、台所に立ってる強み。それぞれの家庭によって、少しずつ味が異なるのも、「おふくろの味」なのでしょう。

イサギのみぞれ煮



■作り方

- 1.魚を三枚におろし、そぎ切りにする。
- 2.小麦粉をまぶし、油で揚げる。
- 3.鍋のだし汁に、うす口醤油、みりん、砂糖を入れて味付けする。
- 4.その中に揚げたての魚を入れ、さっと煮立てる。
- 5.魚を皿に盛り、大根おろしをかける。

魚のすり身の天ぷら



■作り方

- 1.フードプロセッサーで一口大に切った魚と調味料(みりん、酒、塩、コショウ、砂糖)を入れ、すり身をつくる。
- 2.ごぼう、玉葱、人参をみじん切りにする。
- 3.出来上がったすり身に、ごぼう、玉葱、人参のみじ大きさに丸め平たく延ばす。
- 4.これを油で揚げる。☆魚と一緒に、イカもすり身にすると、もっちりとした感じに揚げられます。

つみれ汁



■作り方

- 1.魚を3枚におろして、皮をむき、小骨を取る。フードプロセッサーで、一口大に切った魚と小麦粉、しょうが汁、味噌を加えて、すり身をつくる。
- 2.鍋のだしを入れ、塩と酒を加える。
- 3.その鍋に、すり身を摘み入れ(すり身をしゃもじに取り、スプーンで適当な大きさにまとめ、鍋に入れる)、2～3cmに切った青ねぎ、わかめを入れる。
- 4.お椀に盛り、すだちの汁をたらす。

わいわいkikiの皆さんの、作り方を参考にしました。

切り取り線

郵便はがき

料金受取人払

徳島中央局
承認

314

差し出し有効期間
平成19年9月1日
まで(切手不要)

7 7 0 8 7 0 3

徳島県徳島市上吉野町3丁目35

国土交通省四国地方整備局
徳島河川国道事務所
ZOOM55係 行

フリガナ

お名前

(歳)

ご住所 〒

電話

()

—

※お客様の個人情報は、第三者に提供することはありません。

アンケートはがきを送ってください。



●本誌に関するお問い合わせは

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所ZOOM55

徳島県徳島市上吉野町3丁目35 TEL(088)654-9162 http://www.toku-mlit.go.jp